

## 電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	中国語第二		
英文授業科目名	Elementary Chinese II		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科		
担当教官名	松岡 格		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
songgange@gmail.com	

### 【主題および達成目標】

本授業は中国語第一を勉強した学生を対象に、中国語の正しい発音と基礎文法を習得すると同時に簡単な生活用語を話せることを目的とする。また、本文の朗読を通じて発音と声調を定着させる。

### 【前もって履修しておくべき科目】

中国語第一。

### 【前もって履修しておくことが望ましい科目】

特になし。

### 【教科書等】

教科書：張作儀など著『ベーシック中国語』郁文堂

辞書：履修者には、辞書を購入することを薦める。

### 【授業内容とその進め方】

前期と同じ教科書を使い、次のように授業を行う。

- 1、課題文の発音練習を通じて、中国語の正しい発音を身につけられるように指導する。
- 2、習った内容を問題や小テストで確認しながら、基礎文法を身につけるように指導する。
- 3、中国語会話の練習や簡単な作文を通じて、中国語発信ができることを目指す。

## 電気通信大学 平成21年度シラバス

### 【授業時間外の学習（予習・復習等）】

授業の予習は特にいらませんが、復習は大事にして欲しい。  
まず、授業で出てきた会話文の発音をマスターするように、自分でも繰り返し練習してほしい。  
次に、授業で出てきた文法事項の解説が十分に理解できたかどうか、よく整理してほしい。わからない点が出てきたら、授業の前後に積極的に質問してほしい。  
これらの内容は、授業中に行う小テストでもチェックをする。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業中問題に対する回答、出席率、小テスト、期末テストなど総合して評価する。  
出席率が足りない者には単位を与えない。

### 【オフィスアワー：授業相談】

授業の前後に教室で行う。

### 【学生へのメッセージ】

中国語の基礎マスターのため、コンスタントな出席と積極的に学習する態度が望ましい。

### 【その他】

特になし。